

想像したことを音読で表そう こわれた千の楽器

教科書出版会社名（東京書籍）

○小学校 （4）年 教科等（国語）

○単元目標

登場人物の様子や気持ちを想像し、想像したことを音読で表現することができる。

○学校図書館の活用

- ・ 並行読書として、登場人物の様子や気持ちが想像しやすい、短い絵本を読み進めておく
- ・ 自分が選んだ絵本を用い、登場人物の様子や気持ちが想像し、音読で表現する。

○言語活動

お気に入り絵本を音読で表現しよう！

○評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度
・ 文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。（1） ク（音読の様子）	◎「読むこと」において、登場人物の行 動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。C(1)イ （ワークシートかノート ）	・ 進んで人物の気持ちを想像し、学習の見通しを持って物語を音読しようとしている。 （授業の様子・マトリックス表など）

○学習の展開（全8時間）

1	・ 既習事項を確かめ、単元の学習の見通しを持つ。
2～5	・ 「こわれた千の楽器」を読み、人物の行動や様子を確認する。 ・ 登場人物の気持ちとその変化を想像し、音読の仕方を考える。 ・ 想像したことを音読で表現し、互いに聞きあう。
6～8	・ 並行読書として読み進めてきた本の中から、お気に入りの一冊を見つける。 ・ 叙述をもとに、音読の工夫を考える。 ・ 友だちと交流し、「音読の工夫」について、はっきりさせる。 ・ 音読を録音し、互いに聞きあう。 ・ 単元の学習を振り返る

○図書リスト

ぶつぶついうのだあれ
さかなにはなぜしたがない
おかあさんおめでどう
はいチーズ
おおさむ こさむ
ちゅーちゅー
トラネコとクロネコ
わたししんじてるの
おまえうまそうだな
オオカミ グーのはずかしいひみつ
ぶたのたね
ピーターのいす
しょうじき50円ぶ
もりの ピザ屋さん
もりの とけい屋さん
もりの おかし屋さん
もりの おべんとう屋さん
もりの ほんやさん
もりの レストラン
ふたりは いつも
ふたりは きょうも
ふたりは いっしょ
ふたりは ともだち

おてがみでーす！
ともだちや
お月さんはきつねがすき？
とん ことり
そらまめくんのベッド
どんぐりむらのおまわりさん
どんぐりむらのほんやさん
ぐりとぐらのえんそく
くりとぐらのおおそうじ
ぐりとぐらとくるりくら
ぐりとぐら
しんせつなともだち
100万回生きたねこ
ニコラスどこにいったの？
ぼくのだ！わたしのよ！
コーネリアス
フレデリック
ライオンになるには
おだんごぱん
お月さまってどんなあじ？
なまえのないねこ
オカピぼうやのちいさなぼうけん